

岩手県後期高齢者医療広域連合の運営状況について

岩手県後期高齢者医療広域連合

平成30年 2 月 7 日

目 次

	ページ
1 組 織	1
2 被保険者の状況	2
3 医療費の状況	3
4 保険料の状況	5
5 財政の状況	7
6 保健事業の状況	8
7 医療費適正化事業の状況	12
8 広報事業の展開	15
9 当広域連合運営上の課題	16

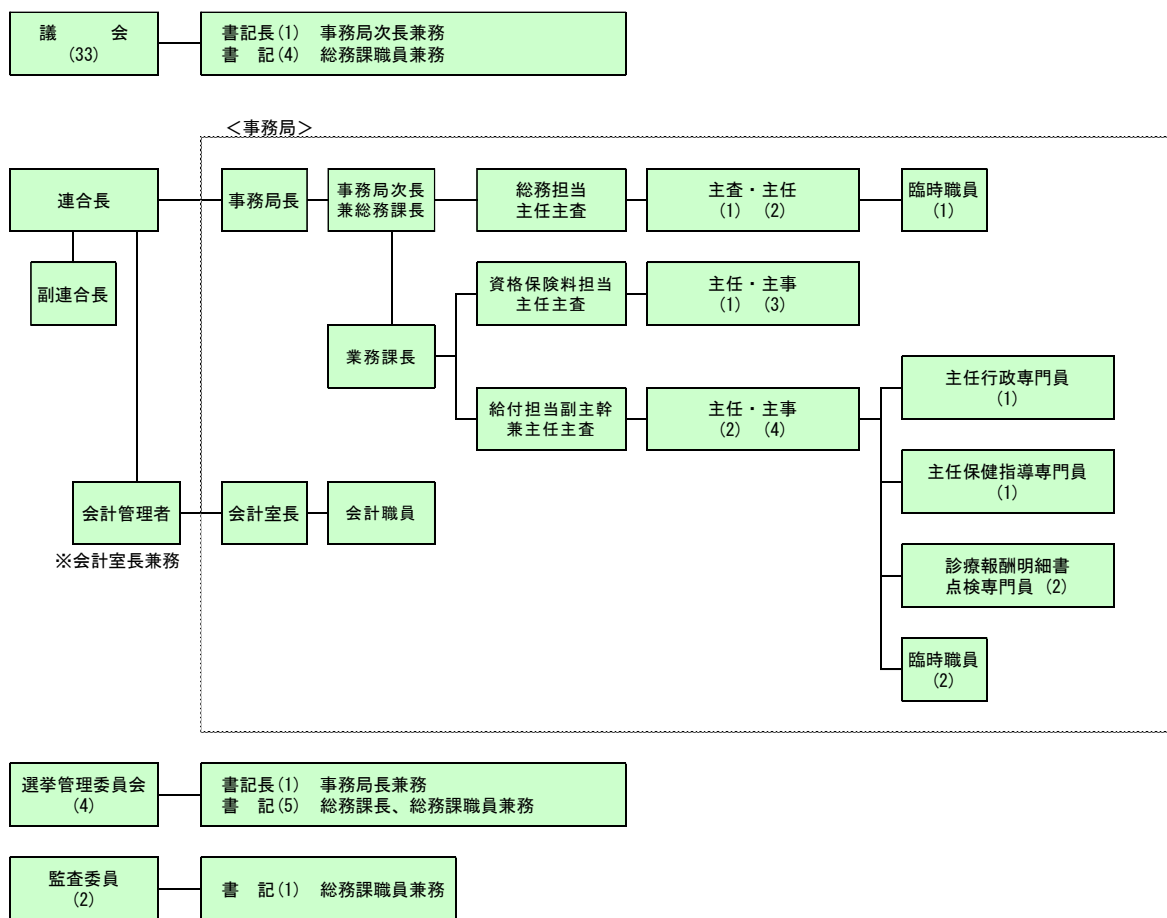
1 組織（平成30年1月1日現在）

事務局職員の人員について、平成23年度は、東日本大震災の影響により平成22年度の23名から5名減員の18名となったが、平成23年10月1日から半年間、震災対応職員として盛岡市から1名の追加派遣を得て19名とした。

平成24年度については、派遣順位の前倒しによる職員及び再任用職員の派遣各1名を加え20名とした。

平成25年度からは、震災により派遣休止していた宮古市が派遣を再開し、派遣1名を加え21名とした。

平成29年度は、保健事業を総務課から業務課に移管するとともに、保健師1名を新規に配置することで体制の強化を図った。



＜広域連合事務局人員＞

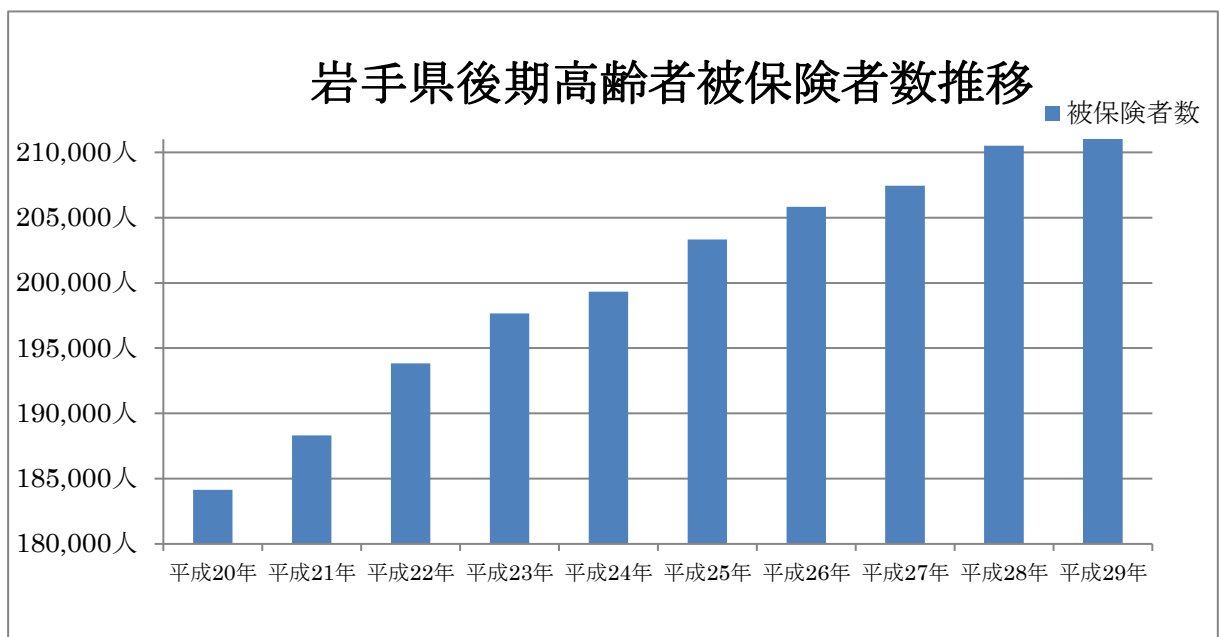
区分	部長級	次長級	課長級	補佐・係長級	主任・主事級	計	非常勤職員	臨時職員
事務局長	1	—	—	—	—	1	—	—
総務課	—	1	—	2	2	5	—	1
業務課	—	—	1	2	10	13	4	2
会計室	—	—	1	—	1	2	—	—
計	1	1	2	4	13	21	4	3

2 被保険者の状況

- ・平成29年10月1日現在の被保険者数は214,045人で、制度発足当初(平成20年4月)の184,155人に比べて29,890人(16.23%)の増加となっており、毎年度平均1.80%程度増えている。
- ・平成29年10月1日現在の県内総人口に対する割合は、17.06%となっており、年々増加している。

○被保険者の異動状況

区分	被保険者数	増減	増加率	岩手県の人口	加入割合
平成20年4月1日現在	184,155人			1,355,332人	13.59%
平成21年4月1日現在	188,311人	4,156人	2.26%	1,343,805人	14.01%
平成22年4月1日現在	193,834人	5,523人	2.93%	1,333,156人	14.54%
平成23年4月1日現在	197,670人	3,836人	1.98%	1,322,036人	14.95%
平成24年4月1日現在	199,322人	1,652人	0.84%	1,304,889人	15.28%
平成25年4月1日現在	203,332人	4,010人	2.01%	1,296,085人	15.69%
平成26年4月1日現在	205,828人	2,496人	1.23%	1,286,718人	16.00%
平成27年4月1日現在	207,444人	1,616人	0.79%	1,276,012人	16.26%
平成28年4月1日現在	210,515人	3,071人	1.48%	1,271,127人	16.56%
平成29年4月1日現在	213,213人	2,698人	1.28%	1,259,008人	16.93%
平成29年10月1日現在	214,045人	832人	0.39%	1,254,807人	17.06%
制度施行時からの増減数	29,890人		平均 1.80%	△100,525人	



(各年4月1日現在)

3 医療費の状況

平成28年度の総医療費は158,980,820千円で、前年度の総医療費に比べると990千円(0.62%)減少している。これは、主に診療報酬及び薬価が引き下げられたことによるものである。

同様に平成28年度の岩手県の1人当たりの医療費は751,021円であり、前年度に比較して1.94%減少している。算定方法に一部違いはあるが、全国平均の平成28年度の1人当たりの医療費は、922,352円であり、前年度に比較して2.00%減少と同傾向である。なお、岩手県の1人当たりの医療費は全国平均を下回って推移している。

○医療費の推移

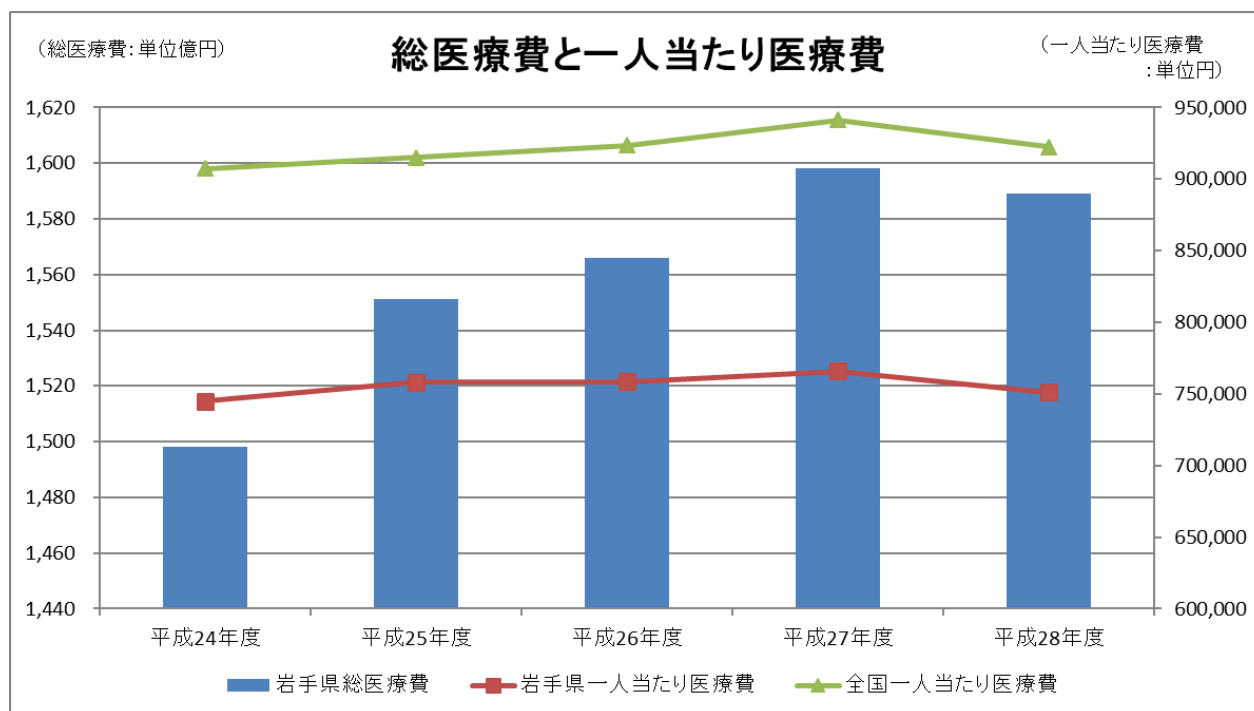
(単位：千円)

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
総医療費	岩手県	149,839,210 (2.71%増)	155,090,228 (3.50%増)	156,635,774 (1.00%増)	159,970,572 (2.13%増)	158,980,820 (0.62%減)
	全国	13,558,669,775 (2.81%増)	14,060,294,106 (3.70%増)	14,382,751,942 (2.29%増)	15,044,319,532 (4.58%増)	15,221,718,901 (1.18%増)

(単位：円)

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
一人当たり医療費	岩手県	745,038 (0.80%増)	758,196 (1.77%増)	758,658 (0.06%増)	765,880 (0.89%増)	751,021 (1.94%減)
	全国	907,497 (0.12%減)	914,953 (0.82%増)	923,576 (0.94%増)	941,240 (1.90%増)	922,352 (2.00%減)

※ () 内は増加率



(別添「後期高齢者医療制度年報(抜粋)」参照)

(1) 平成27・28年度の状況

区 分		平成27年度（3月～2月診療分）			平成28年度（3月～2月診療分）			費用額対 前年度比
		件数（件）	日数（日）	費用額（千円）	件数（件）	日数（日）	費用額（千円）	
診療費	入院	143,537	2,533,983	67,822,138	143,747	2,505,853	68,422,147	100.88%
	入院外	3,200,220	5,146,572	45,067,761	3,223,257	5,107,579	44,927,182	99.69%
	歯科	339,559	675,865	5,288,499	346,853	675,189	5,318,653	100.57%
	小計	3,683,316	8,356,420	118,178,398	3,713,857	8,288,621	118,667,981	100.41%
調剤		2,278,571		36,010,416	2,320,353		34,530,946	95.89%
食事・生活療養				4,395,309			4,272,699	97.21%
訪問看護		5,980	45,978	513,343	6,748	53,128	614,487	199.70%
小計		5,967,867	8,402,398	159,097,464	6,040,958	8,341,749	158,086,111	99.36%
療養費等		274,105		873,108	273,520		894,709	102.47%
合計		6,241,972	8,402,398	159,970,572	6,314,478	8,341,749	158,980,820	99.38%

(2) 平成28・29年度9月までの状況

区 分		平成28年3月～9月診療分			平成29年3月～9月診療分			費用額対 前年度比
		件数（件）	日数（日）	費用額（千円）	件数（件）	日数（日）	費用額（千円）	
診療費	入院	83,258	1,453,807	39,569,098	85,056	1,478,672	41,113,626	103.90%
	入院外	1,896,129	3,044,517	26,630,905	1,903,441	3,011,435	26,638,720	100.03%
	歯科	202,004	396,893	3,133,071	212,674	410,077	3,215,258	102.62%
	小計	2,181,391	4,895,217	69,333,074	2,201,171	4,900,184	70,967,604	102.36%
調剤		1,359,623		20,311,537	1,394,121		20,939,684	103.09%
食事・生活療養				2,481,779			2,523,314	101.67%
訪問看護		3,908	31,264	357,184	4,268	32,867	389,764	109.12%
小計		3,544,922	4,926,481	92,483,574	3,599,560	4,933,051	94,820,366	102.53%
療養費等		165,269		539,561	166,272		520,888	96.54%
合計		3,710,191	4,926,481	93,023,135	3,765,832	4,933,051	95,341,254	102.49%

※ 後期高齢者医療事業年報及び月報の数値による。

※ 費用額の合計が一致しない場合があります(千円未満の金額調整による。)

4 保険料の状況

保険料は、制度発足以降、平成25年度まで保険料率を据え置いてきた。平成26年度において、制度発足以降初の増額改定を実施し、それ以降は保険料率の改定は実施していない。

一方、保険料の収納確保のために毎年度、収納対策実施計画を策定している。

(1) 平成28・29年度の保険料率

区 分	均等割額	所得割率	備 考
保険料率	38,000円	7.36%	平成24・25年度まで 均等割額：35,800円 所得割率：6.62%

(平成28・29年度の全国平均保険料率)

・均等割額（年額）：45,289円（平成26・27年度：44,980円）

・所得割率：9.09%（平成26・27年度：8.88%）

(2) 平成28年度の収納状況

平成28年度の保険料収納率（現年度分）は99.54%で、前年度の収納率（現年度分）99.51%を0.03ポイント上回っている。

区 分	調定額（円）	収納額（円）	不納欠損額（円）	未収額（円）	居所不明者分（円）	収納率
現年度分	8,482,014,500	8,455,023,684	17,000	38,747,216	0	99.54%
（再掲）特別徴収	5,676,069,600	5,684,934,600				100.00%
滞納繰越分	71,882,291	39,005,508	4,011,600	32,890,483	15,800	54.25%
合 計	8,553,896,791	8,494,029,192	4,028,600	71,637,699	15,800	99.16%

(3) 平成28・29年12月末の収納状況

平成29年12月末の保険料収納率（現年度分）は72.54%で、前年同時期の収納率71.38%を1.16ポイント上回っている。

ア 平成28年度

区 分	調定額（円）	収納額（円）	不納欠損額（円）	未収額（円）	居所不明者分（円）	収納率
現年度分	8,465,389,100	6,043,331,400	0	2,422,057,700	0	71.38%
（再掲）特別徴収	5,689,603,500	3,913,023,800				
滞納繰越分	71,858,891	34,214,526	590,900	37,646,165	15,800	47.62%
合 計	8,537,247,991	6,077,545,926	590,900	2,459,703,865	15,800	71.18%

イ 平成29年度

区 分	調定額（円）	収納額（円）	不納欠損額（円）	未収額（円）	居所不明者分（円）	収納率
現年度分	8,951,122,800	6,493,934,600	7,600	2,457,188,200	21,600	72.54%
（再掲）特別徴収	6,126,495,500	4,324,222,800				
滞納繰越分	67,459,899	29,146,111	2,066,200	38,313,788	15,800	43.21%
合 計	9,018,582,699	6,523,080,711	2,073,800	2,495,501,988	37,400	72.33%

(4) 市町村別収納率（現年度分）

市町村名	平成27年度			平成28年度				
	普通徴収のみ	普徴順位	特別徴収+普通徴収	普通徴収のみ	普徴順位	前年比	特別徴収+普通徴収	前年比
盛岡市	98.37%	27	99.36%	98.41%	25	0.04%	99.39%	0.03%
宮古市	99.37%	11	99.80%	98.72%	23	△0.65%	99.57%	△0.23%
大船渡市	98.85%	23	99.60%	98.32%	26	△0.53%	99.45%	△0.15%
花巻市	98.44%	26	99.46%	98.77%	21	0.33%	99.53%	0.07%
北上市	99.07%	18	99.67%	99.05%	17	△0.02%	99.66%	△0.01%
久慈市	97.16%	32	98.93%	97.81%	29	0.65%	99.20%	0.27%
遠野市	98.48%	25	99.52%	99.33%	11	0.85%	99.79%	0.27%
一関市	97.42%	31	99.26%	98.28%	27	0.86%	99.47%	0.21%
陸前高田市	99.11%	17	99.62%	99.52%	9	0.41%	99.78%	0.16%
釜石市	99.02%	20	99.73%	98.75%	22	△0.27%	99.60%	△0.13%
二戸市	99.34%	12	99.77%	99.02%	18	△0.32%	99.59%	△0.18%
八幡平市	99.31%	13	99.81%	99.27%	12	△0.04%	99.79%	△0.02%
奥州市	98.37%	27	99.50%	99.10%	15	0.73%	99.75%	0.25%
滝沢市	99.26%	15	99.73%	98.86%	20	△0.40%	99.63%	△0.10%
雫石町	98.94%	22	99.75%	99.21%	14	0.27%	99.80%	0.05%
葛巻町	99.31%	13	99.86%	99.41%	10	0.10%	99.89%	0.03%
岩手町	98.07%	29	99.45%	98.61%	24	0.54%	99.58%	0.13%
紫波町	96.76%	33	99.03%	97.81%	30	1.05%	99.32%	0.29%
矢巾町	99.24%	16	99.74%	98.99%	19	△0.25%	99.65%	△0.09%
西和賀町	100.00%	1	100.00%	99.78%	6	△0.22%	99.94%	△0.06%
金ヶ崎町	99.63%	8	99.90%	98.12%	28	△1.51%	99.50%	△0.40%
平泉町	99.05%	19	99.78%	99.56%	8	0.51%	99.88%	0.10%
住田町	99.87%	5	99.97%	100.00%	1	0.13%	100.00%	0.03%
大槌町	98.04%	30	99.39%	95.73%	33	△2.31%	98.74%	△0.65%
山田町	99.02%	20	99.64%	99.24%	13	0.22%	99.73%	0.09%
岩泉町	100.00%	1	100.00%	99.58%	7	△0.42%	99.89%	△0.11%
田野畑村	99.89%	4	99.95%	97.63%	32	△2.26%	99.14%	△0.81%
普代村	98.56%	24	99.59%	99.06%	16	0.50%	99.66%	0.07%
軽米町	99.97%	3	99.99%	100.00%	1	0.03%	100.00%	0.01%
野田村	99.56%	9	99.83%	100.00%	1	0.44%	100.00%	0.17%
九戸村	99.85%	6	99.96%	99.89%	4	0.04%	99.97%	0.01%
洋野町	99.41%	10	99.84%	97.80%	31	△1.61%	99.26%	△0.58%
一戸町	99.77%	7	99.88%	99.87%	5	0.10%	99.97%	0.09%
岩手県計	98.54%		99.51%	98.65%		0.11%	99.54%	0.03%

注) 収納率は、小数点以下第3位を切り捨てている。

5 財政の状況

平成27年度の料率改定試算時において、平成28・29年度は被保険者数や1人当たりの医療費が増加すること等により2年間で約23億円の財源不足が生じる見込みであった。また、平成30・31年度についても試算を行った結果、2年間で約43億円の財源不足が生じる見込みであった。検討の結果、平成28・29年度は剰余金23億圓を活用し、保険料率を据え置くこととした。

しかし、平成28年度の総医療費が診療報酬改定等の影響により減少したため、平成28・29年度で充当する計画であった剰余金は、平成30・31年度における保険料の増加抑制財源として活用できる見込みである。

平成29年度以降も、今後見込まれる制度改正等といった国の動向に注視しながら、引き続き財源確保に積極的に取り組んでいく。

○ 一般会計及び後期高齢者医療特別会計の収支状況

(単位：千円)

区 分	平成26年度決算額		平成27年度決算額		平成28年度決算額	
	歳入	歳出	歳入	歳出	歳入	歳出
一般会計	1,293,305	1,288,287	197,774	192,970	194,825	189,713
特別会計	158,205,799	150,669,946	160,475,252	156,630,831	159,660,913	154,070,786
合計	159,499,104	151,958,233	162,673,026	156,823,801	162,673,026	156,823,801
差引額(※1)	7,540,871 (7,535,853)		5,849,225 (5,844,421)		5,595,239 (5,590,127)	
特別会計実質収支額(※2)	1,704,516		1,280,191		1,034,632	

※1：当該年度の療養給付費の精算にともなう国、県、市町村への返還金（次年度返還）が含まれる。（ ）内は特別会計分

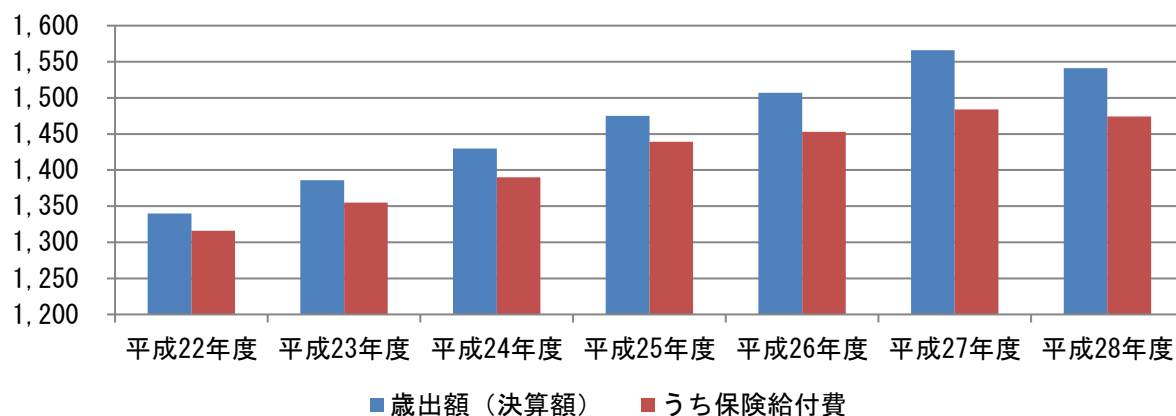
※2：歳入歳出差引額から国、県、市町村への返還金（次年度返還）を差し引いた額。

○ 後期高齢者医療特別会計の推移

(単位：千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
歳出額（決算額）	147,460,329	150,669,946	156,630,831	154,070,786
（前年度伸び率）	3.14%	2.18%	3.96%	△1.63%
うち保険給付費	143,854,040	145,335,901	148,443,133	147,363,964
（前年度伸び率）	3.50%	1.03%	2.14%	△0.73%

後期高齢者医療特別会計の推移



6 保健事業の状況

(1) 健康診査事業

① 後期高齢者健康診査事業

後期高齢者の健康診査は生活習慣病等の発症や重症化の予防及び心身機能の低下の防止を目的に、市町村国保の特定健診に準じた内容で市町村と共同で実施している。

平成28年度の被保険者数に対する受診率は前年度から0.25ポイント上昇している。また、対象者数(※1)に対する受診率は0.04ポイント上昇している。

平成29年度は対象者数に対する受診率45%を目標値としているが、若干下回る見込みである。

全体的に被保険者に対する受診率については上昇しているものの、受診率の低い市町村が依然あることが課題となっている。このため、高受診率の市町村の取組みを低受診率の市町村へ提供及び低受診率の市町村の実態把握を行い、受診率向上につながる取組みを行っていく。

○受診率等

年 度	健康診査受診者数		被保険者数 (人) ②	対象者数 ③ (人)	受診率 (%) (①/②)	受診率 (%) (①/③)	総事業費 (千円)
	(人) ①	内、人間ドック 受診者数(人)					
H20	34,952	0	184,772	161,195	18.92	21.68	139,817
H21	35,904	200	188,311	162,050	19.07	22.16	139,331
H22	37,262	582	193,834	113,543	19.22	32.82	146,299
H23	39,363	660	197,670	116,756	19.91	33.71	182,546
H24	43,335	735	199,322	117,941	21.74	36.74	234,649
H25	44,359	862	203,332	113,866	22.24	38.96	248,647
H26	46,841	974	205,828	112,815	22.76	41.52	259,353
H27	50,532	1,039	207,444	115,462	24.36	43.77	281,563
H28	51,816	1,192	210,515	118,287	24.61	43.81	294,428
H29	53,640	1,387	213,213	120,541	25.16	44.50	—

※1 対象者数…被保険者数から糖尿病等の生活習慣病で既に医療機関を受診している者等を除いた数。

※2 H29の数値は見込値。

○県内市町村別受診率一覧（平成28年度）

市町村名	平成28年度実績値						平成27年度実績値		
	被保険者数 (A)	除外者数 (B)	対象者数 (C)=(A)-(B)	受診者数 (D)		受診率① (D)/(A)	受診率② (D)/(C)	受診率①	受診率②
				内、人 間 ト ク 受 診 者 数					
盛岡市	36,791人	15,273人	21,518人	11,366人	475人	30.89%	52.82%	31.84%	52.84%
宮古市	10,283人	5,604人	4,679人	1,727人	0人	16.79%	36.91%	15.72%	36.21%
大船渡市	7,225人	3,926人	3,299人	1,050人	0人	14.53%	31.83%	15.07%	35.22%
花巻市	17,097人	7,740人	9,357人	4,045人	76人	23.66%	43.23%	21.35%	43.91%
北上市	12,399人	5,340人	7,059人	2,977人	0人	24.01%	42.17%	26.16%	45.11%
久慈市	5,868人	1,672人	4,196人	1,352人	65人	23.04%	32.22%	23.92%	27.11%
遠野市	6,261人	3,787人	2,474人	561人	0人	8.96%	22.68%	8.87%	18.22%
一関市	23,266人	11,447人	11,819人	2,650人	444人	11.39%	22.42%	10.64%	22.98%
陸前高田市	4,153人	479人	3,674人	1,250人	0人	30.10%	34.02%	30.12%	35.04%
釜石市	7,260人	2,920人	4,340人	1,424人	10人	19.61%	32.81%	19.93%	33.19%
二戸市	5,311人	2,140人	3,171人	1,243人	8人	23.40%	39.20%	22.98%	55.57%
八幡平市	5,619人	3,141人	2,478人	922人	0人	16.41%	37.21%	15.52%	32.59%
奥州市	21,702人	6,399人	15,303人	8,971人	12人	41.34%	58.62%	40.44%	57.89%
滝沢市	5,052人	1,996人	3,056人	1,924人	73人	38.08%	62.96%	37.18%	64.82%
雫石町	3,120人	427人	2,693人	1,392人	0人	44.62%	51.69%	46.42%	53.86%
葛巻町	1,575人	558人	1,017人	556人	0人	35.30%	54.67%	28.23%	44.29%
岩手町	2,921人	1,816人	1,105人	692人	9人	23.69%	62.62%	22.74%	52.88%
紫波町	4,748人	2,730人	2,018人	1,103人	0人	23.23%	54.66%	21.83%	49.42%
矢巾町	2,975人	1,645人	1,330人	778人	0人	26.15%	58.50%	25.00%	54.44%
西和賀町	1,774人	1,190人	584人	198人	0人	11.16%	33.90%	9.93%	37.96%
金ヶ崎町	2,623人	1,289人	1,334人	611人	13人	23.29%	45.80%	22.45%	47.90%
平泉町	1,542人	477人	1,065人	248人	0人	16.08%	23.29%	15.00%	22.20%
住田町	1,531人	1,023人	508人	85人	0人	5.55%	16.73%	5.38%	15.16%
大槌町	2,279人	1,124人	1,155人	519人	0人	22.77%	44.94%	23.49%	44.49%
山田町	2,995人	1,573人	1,422人	547人	0人	18.26%	38.47%	18.61%	44.78%
岩泉町	2,379人	1,336人	1,043人	423人	7人	17.78%	40.56%	18.15%	38.18%
田野畑村	722人	338人	384人	111人	0人	15.37%	28.91%	15.71%	28.68%
普代村	614人	305人	309人	118人	0人	19.22%	38.19%	17.97%	33.64%
軽米町	2,003人	887人	1,116人	578人	0人	28.86%	51.79%	29.95%	50.21%
野田村	865人	538人	327人	93人	0人	10.75%	28.44%	15.16%	41.21%
九戸村	1,342人	610人	732人	442人	0人	32.94%	60.38%	31.40%	46.50%
洋野町	3,310人	1,466人	1,844人	681人	0人	20.57%	36.93%	21.72%	38.13%
一戸町	2,910人	1,032人	1,878人	1,179人	0人	40.52%	62.78%	38.46%	61.22%
計	210,515人	92,228人	118,287人	51,816人	1,243人	24.61%	43.81%	24.36%	43.77%

② 後期高齢者歯科健康診査事業

本事業は、口腔機能の状態を把握することにより口腔機能の維持・改善を促し、もって健康増進を図ることを目的として実施している。平成26年度までは広域連合単独事業として実施していたが、平成27年度からは健康診査と同様に市町村と共同で実施している。

全体的に受診率が低調となっていることから、低調である要因を市町村ごとに分析し、解決策を検討すること及び被保険者に口腔ケアの重要性を周知する取り組みを併せて行う。

・対象者

H25年度以前：対象疾病に該当し、かつ過去2年間歯科治療を行っていない者

H26年度以降：前年度に75歳の年齢に到達した者

・受診者の負担 市町村任意（無料：32市町村、有料：1市町村）

年度	対象疾病等	対象者数	受診者数 ()内は訪問	受診率	検査又は治療が必要	総事業費 (千円)
H22	脳血管疾患	5,209人	174人 (18人)	3.34%	79.31%	3,348
H23	東日本大震災の影響のため、実施を見合わせた。					
H24	糖尿病	8,602人	459人 (5人)	5.34%	81.48%	4,653
H25	心疾患	4,804人	206人	4.29%	78.16%	3,038
H26	前年度75歳年齢到達者	14,556人	1,671人	11.48%	75.82%	9,115
H27	前年度75歳年齢到達者	13,966人	1,192人 (11人)	9.02%		4,774
H28	前年度75歳年齢到達者	14,463人	1,482人 (15人)	10.25%		4,821
H29	前年度75歳年齢到達者	14,453人	1,589人	11.00%		—

※ H29の数値は見込値。

(2) 長寿・健康増進事業

① 後期高齢者医療制度長寿・健康増進事業費補助金

被保険者の健康増進のため、市町村等が行う人間ドック助成事業等に対し、補助を行っている。

今後も市町村等と連携を取りながら、後期高齢者の健康づくりを支援していく。

○後期高齢者医療制度長寿・健康増進事業補助金交付内訳（平成28年度）

事業内容	市町村等数	対象人数	交付額
健康診査事業 (追加項目の実施)	4市町村（盛岡市、宮古市、二戸市、葛巻町）	3,836人	539,970円
健康教育・健康相談等	2市町村（二戸市、奥州市）	459人	362,352円
運動・健康施設等の利用助成	3市町村（花巻市、二戸市、金ケ崎町）	16,651人	9,842,400円
社会参加活動等の運営費の助成	1団体（岩手県老人クラブ連合会）	4,948人	3,785,114円
人間ドック等の費用助成	11市町村（盛岡市、花巻市、久慈市、一関市、釜石市、二戸市、奥州市、滝沢市、岩手町、金ケ崎町、岩泉町）	1,192人	20,955,098円

② 平成30年度の長寿・健康増進事業について

（後期高齢者医療制度長寿・健康増進事業費補助金）

平成29年度の事業に比較して一部事業の廃止もあるものの、平成30年度においても引き続き市町村と連携して人間ドック助成事業等に取り組んでいくほか、岩手県老人クラブ連合会が行うスポーツ事業等に対する補助など、後期高齢者の健康づくりを支援していく。

7 医療費適正化事業の状況

(1) 診療報酬明細書二次点検

診療報酬の適正な支払に資するため、保険医療機関等から請求のあった診療報酬明細書等の内容について、再点検業務を直営及び業務委託で実施している。

(2) 第三者行為求償

第三者の適正を欠く行為に起因する負傷の治療に要した医療費について、当該原因者に治療費を損害賠償金として求償し、収納確保に努めている。

○診療報酬明細書点検等の財政効果

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
被保険者数 (人)		204,740	206,686	209,129	211,911
診療報酬保険者負担総額(千円)		143,067,454	144,625,360	147,671,093	146,583,434
財政効果額 (千円)	資格点検	88,113	138,860	166,641	154,796
	内容点検	343,312	656,447	681,423	610,842
	徴収金・第三者納付金	152,713	168,852	166,445	133,157
	全体	614,138	964,159	1,014,509	898,795
1人当たり 効果額 (円)	資格点検	430	672	797	730
	内容点検	1,823	3,176	3,258	2,883
	徴収金・第三者納付金	746	817	796	628
	全体	3,000	4,665	4,851	4,241
財政効果率 (%)	資格点検	0.06	0.10	0.11	0.11
	内容点検	0.26	0.45	0.46	0.42
	徴収金・第三者納付金	0.11	0.12	0.11	0.09
	全体	0.43	0.67	0.69	0.61

(3) 後発医薬品の普及啓発事業

① 実施状況

適正受診及び後発医薬品普及啓発チラシを作成し、医療費通知に同封し、啓発を行っている。加えて、後発医薬品(ジェネリック医薬品)希望カード一体型チラシを作成し、新規資格取得者に被保険者証に同封し、啓発を行っている。

また、被保険者の医療費負担の軽減等を目的とした後発医薬品利用差額通知の送付を平成23年度から実施している。

【後発医薬品利用差額通知対象者】

後発医薬品に切り替えることにより、自己負担額の軽減額が大きくなる人で、生活習慣病や慢性疾患で長期間同一の先発医薬品を服用している人を対象とし、その内、短期療養、精神疾患(疑いを含む)、悪性新生物による疾患(腫瘍用薬を処方されている人)、特定疾病及び特定疾患治療患者等を除く。

平成30年度も引き続き、適正受診及び後発医薬品普及啓発チラシの作成・送付、後発医薬品希望カード一体型チラシ作成・送付及び後発医薬品利用差額通知事業を実施予定としている。

○後発医薬品利用差額通知実施状況（切替率及び効果額は概算）

年度	通知発送日	通知送付件数(件)	効果検証月 薬剤処方者数 (対象者数：人)	切替率 (%)	1月当たりの効果額 (12ヶ月換算) (千円)	事業費 (千円)	備考
H23	11月30日	19,921	/	20	6,299 (75,588)	3,484	
H24	11月5日	19,929		10	4,707 (56,484)	5,514	
H25	10月31日	9,974	8,584	12	3,430 (41,160)	2,314	過去に通知履歴のある人を除外した。
H26	10月31日	14,940	13,420	13	4,673 (56,075)	3,643	過去に通知履歴のある人を除外した。
H27	10月31日	9,483	7,063	12	4,661 (55,932)	2,933	
H28	10月31日	8,495	6,315	12	4,833 (57,996)	2,177	
H29	8月25日	7,756	5,582	14	2,308 (27,696)	2,988	

(4) 重複・頻回受診者訪問指導事業

レセプト情報等により選定した重複・頻回受診者等に対して、保健師等により、適正受診の促進のための訪問指導を平成22年度から実施している。

平成29年度は重複・頻回受診者訪問指導事業について、民間業者への委託も予定していたが、実施予定時期に受託可能な民間業者がなかったことから、実施を見送った。

平成30年度は、広域連合の保健師による訪問指導事業を実施する。加えて、重複服薬者や多剤投薬者に関する訪問指導事業を民間業者への委託により実施する。

年度	実施市町村	対象者数 (人)	改善率 (%)	効果額 (円)
平成22年度	花巻市、岩手町	23	52.2	21,327
平成23年度	花巻市、雫石町、岩手町	25	36.0	57,645
平成24年度	花巻市、岩手町	20	75.0	29,470
平成25年度	花巻市、滝沢市、岩手町	82	30.5	28,671
平成26年度	花巻市、滝沢市、岩手町、住田町	87	47.0	78,663
平成27年度	花巻市、岩手町	23	60.9	17,686
平成28年度	花巻市	26	76.9	49,587
平成29年度	花巻市	22	/	/

※効果額は、改善が見られた対象者一人につき、一か月あたりの額を記載している。

(5) 要介護者等への訪問歯科健康診査事業（モデル事業）について

国のモデル事業として、歯科医療機関への通院が困難な要介護3～5の被保険者を対象とした訪問歯科健康診査事業を平成27年度から宮古市で実施している。なお、当事業は平成27～29年度の3か年事業として実施される。

年度	対象者数	事業費	備考
平成27年度	73人	2,970千円	特別調整交付金等対象事業
平成28年度	177人	6,794千円	医療制度事業費補助金対象事業
平成29年度	165人	10,997千円	医療制度事業費補助金対象事業

(6) 糖尿病性腎症重症化予防事業について

腎不全、人工透析へ移行する可能性の大きいハイリスク者のうち、糖尿病又は糖尿病性腎症での医療機関受診が無い者及び医療機関受診中断者について、受診勧奨通知を送付することで医療機関受診・治療に結びつけ、症状の重症化を防止することを目的として平成28年度から実施している。

平成28年度及び平成29年度は通知による受診勧奨を実施している。一部市町村においては、訪問による受診勧奨を実施している。平成30年度以降は訪問による受診勧奨をより多くの市町村に実施してもらえよう事業実施の協力依頼を行っていく。

平成29年11月に岩手県糖尿病性腎症重症化予防プログラムが策定されたことから、その内容に基づき、今後の事業を展開していく。

(7) 低栄養改善訪問指導事業について

後期高齢者はフレイルやサルコペニアを経て、要介護状態等に移行する可能性が高いことから、低栄養状態にある被保険者に対し、適切な訪問による栄養指導を実施することで低栄養状態を改善し、要介護状態への移行を防止することを目的とした訪問指導事業を平成29年度から実施している。

次の条件に該当した被保険者を対象者として訪問指導を行っている。

条件①：前年度と前々年度の健診結果から4kg以上の体重減少がみられる者

条件②：BMIが18.5以下の者

年度	対象者数	訪問実施実人数	事業費
平成29年度	141人	24人	1,361千円

※フレイルとは

加齢とともに心身の活力（運動機能や認知機能等）が低下し、複数の慢性疾患の併存などの影響もあり、生活機能が障害され、心身の脆弱性が出現した状態を指す。

※サルコペニアとは

加齢や疾患により、筋肉量が減少することで心身機能が低下している状態を指す。

8 広報事業の展開

後期高齢者医療制度への更なる理解を求めることを目的とし、円滑な制度運営に資するため、新聞広告による制度周知等を行った。また、県内市町村の広報誌による制度周知を依頼した。

【平成28年度実施内容】

広報媒体	広報掲載先	内容
県内 市町村	広報誌	28市町村において延べ67回掲載した。
	ホームページ	27市町村において周知を行った。
新聞	岩手日報 岩手日日 胆江日日 東海新報 復興釜石新聞	記事下広告 5 段 平成28年 7 月 27 日（水）掲載

【広報内容】

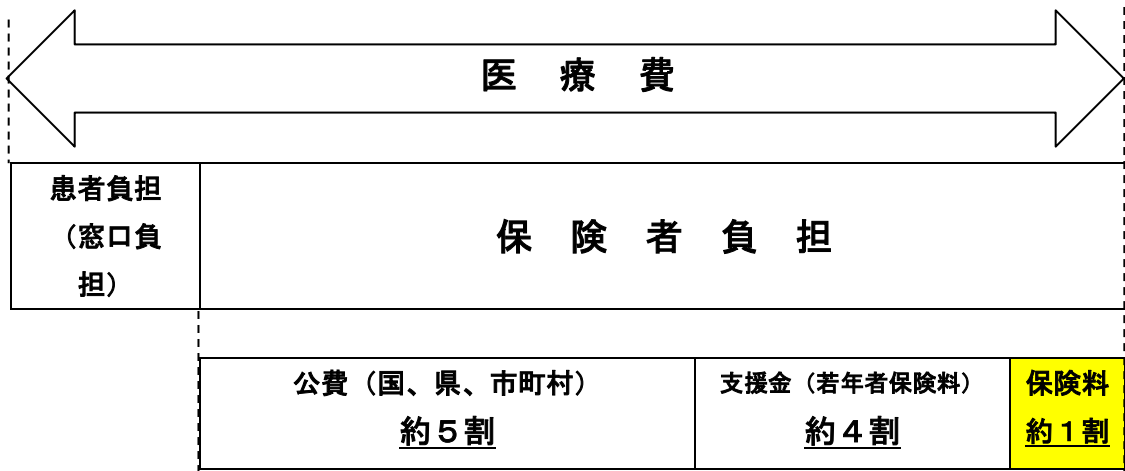
- ① 制度一般
- ② 保険証更新・保険料額決定通知のお知らせ
- ③ 限度額摘要・標準負担額減額認定証のお知らせ
- ④ 詐欺の注意喚起等

9 広域連合の運営上の課題

平成30・31年度は、当広域連合の医療財政調整基金25億円を活用することで、保険料率を据え置くことができる見込みである。しかしながら、次期改定時（平成32・33年度）において、財源不足を生じることが予想される。このことから、保険料増加抑制のために、収納対策、高齢者の健康づくり及び後発医薬品の普及啓発や重複・頻回受診者訪問指導など、医療費適正化対策へ更なる充実強化を図る。

加えて、国・県とともに造成している財政安定化基金を今後も継続して積み立て、これを今後における保険料増加抑制財源として活用できるよう国に引き続き要望していく。

○ 保険財政の仕組み



○ 保険料必要額の見通し (平成30年1月試算)

